

## 令和6年度公認卓球スタートコーチ養成講習会 開催要項

1. 目的 地域スポーツクラブ、スポーツ少年団、学校運動部活動等において、必要最低限度の知識・技能に基づき、卓球競技の上位資格者と協力して安全で効果的な活動を提供する者を養成する。
2. 主催 公益財団法人日本スポーツ協会、公益財団法人日本卓球協会
3. 主管 福井県卓球協会
4. カリキュラム 15 時間以上(集合講習+その他)  
共通科目(スタート)+卓球スタートコーチ専門科目
5. 開催日時 令和 6年 9月 29日(日) 午前 7:50 分 ~ 午後 6 時
6. 開催場所 福井県立敦賀高等学校 (記念会館 飛躍・第1 体育館)
7. 受講条件 (公財)日本卓球協会登録者であり、受講する年度の 4 月 1 日現在、満 18 歳以上の者  
※未登録者は、至急、役職者登録又は選手登録を済ませて頂き、会員 ID をご記入のうえ申し込みをして下さい。登録については、各所属チームの申込責任者に依頼して下さい。所属チームが無い方や方法が不明な方は、登録担当まで連絡して下さい。  
登録担当: 増田 E メールアドレス [ftatouroku@yahoo.co.jp](mailto:ftatouroku@yahoo.co.jp)
8. 受講者数 50 名程度
9. 受講料 10,000 円(税込)、1,650 円(税込)【リファレンスブック代】  
1,100 円(税込)【管理手数料】、1,870 円(税込)【卓球基礎コーチング教本】  
合計 14,620 円 (卓球基礎コーチング教本をお持ちの方は、12,750 円)  
※リファレンスブックや卓球基礎コーチング教本は、郵送又は大会会場等でのお渡しとなります。受講キャンセルに伴う費用については、期日によって異なります。  
※日本スポーツ協会への登録料 4 年間 13,000 円(初年度のみ 16,300 円)は、登録時に必要となります。
10. 申込方法 ①申込締切日 6 月 17 日(月) ※選手又は役職者登録及び入金を済ませて下さい。  
②添付の別紙を使用して福井県卓球協会に e メールで申し込んでください。  
※申込は、個人でも所属毎にまとめて頂いても結構です。  
・申込先: 福井県卓球協会事務局 玉崎眞理子 fukui.tta@yahoo.co.jp  
・受講料等の振込先  
※振込みは、個人の方は個人名で、団体の場合は団体名でお願いします。  
福井銀行 県庁支店 普通 1040513  
福井県卓球協会 会長 八尾正博

②その後の日本スポーツ協会への正式な申込みについては、受講者が指導者マイページから申し込みを行うことになります。手続きの準備ができましたら、後日、ご本人に連絡します。

<https://my.japan-sports.or.jp/login>



11. 受講決定 実施団体及び日本スポーツ協会において申込内容を確認のうえ受講者を決定し、本人に通知する。受講内定後、受講料の支払いを完了したものを正式に受講者として決定する。
12. 講習の免除 講習の一部免除等は認めない。
13. 審査 実施団体において行い、審査に合格した受講者を「公認スタートコーチ養成講習会修了者」として認める。
14. 受講取消等 受講者としてふさわしくない行為(日本スポーツ協会公認スポーツ指導者処分基準等において違反行為と規定された行為)があったと認められたときは、JSPO 指導者育成委員会または加盟団体等において審査し、受講資格の取消しないしは停止、受講済科目の一部ないしは全部の取消し、資格登録権利の停止等の処分を行う場合がある。なお、処分内容については、日本スポーツ協会公認スポーツ指導者処分基準等の関連規程に照らし合わせるるとともに、受講状況等に応じて検討する。また、JSPO または加盟団体等が受講者としてふさわしくない行為に関する事実調査を開始して以降、処分内容が確定するまでの間、当該受講者からの「受講辞退」申請は受理しない。
15. 登録・認定
  - ①講習会を修了し、その後、指導者登録手続き(登録申請書の提出及び登録料の納入)を完了した者に、日本スポーツ協会公認卓球スタートコーチ「認定証」及び「登録証」を交付する。認定日は、翌年4月1日となる。
  - ②登録による公認資格の有効期間は4年間とし、本資格を更新しようとする者は、資格有効期限の6カ月前までに、日本スポーツ協会あるいは当該中央競技団体の定める研修を受けなければならない(ただし、既に公認スポーツ指導者資格を有する者については、既所有資格の有効期限となる)。
16. その他
  - ①本講習会受講に際し取得した個人情報、日本スポーツ協会及び各中央競技団体、各都道府県競技団体が本講習会の受講管理に関する連絡(資料の送付等)及び関係講習会を実施する際に利用し、これ以外の目的に個人情報を使用する際は、その旨を明示し了解を得るものとする。
  - ②講習会風景の写真等を日本スポーツ協会・実施団体ホームページ及びその他関連資料へ掲載する場合がある。
  - ③天災地変や伝染病の流行、会場・輸送等の機関のサービスの停止、官公庁の指示等の日本スポーツ協会、中央競技団体及び実施団体が管理できない事由により、講習内容の一部変更及び中止のために生じた受講者の損害については、各団体はその責任を負わないものとする。
17. 問合せ先 福井県卓球協会 理事長： 今村邦昭 eメール k.imamura.mttl@gmail.com  
電話 090-3887-3573

公認卓球スタートコーチ  
資格概要

2024.04.01

|            |  |  |                                |
|------------|--|--|--------------------------------|
| 主催         |  | 公益財団法人日本スポーツ協会<br>公益財団法人日本卓球協会   |                                |
| 養成目的       |  | 地域スポーツクラブ・スポーツ少年団・学校運動部活動等において、上位資格者と協力して安全で効果的な活動を提供する方を養成する。   |                                |
| 役割         |  | 発育発達期の子供たちに対し、競技者育成プログラムに則り、さまざまな運動経験と遊びを通した身体づくりと動きづくりを主眼においた指導にあたる。  |                                |
| 養成講習会に係る内容 | 受講条件   | (公財)日本卓球協会登録会員であり、受講年度の4月1日現在満18歳以上で、卓球の指導にあたっている者、もしくはこれから指導者になろうとする者。  |                                |
|            | 受講科目   | 共通科目   | 共通科目スタート(15h) ※内3.5hは、集合講習会で受講 |
|            |  | 専門科目   | 専門科目スタート(4h) ※別紙カリキュラム表参照      |
|            | 受講料  | 10,000円 * 別途、JSPO管理手数料 1,100円(税込)、リファレンスブック代:1,650円(税込)、テキスト(卓球基礎コーチング教本)代 1,870円(税込)<br>※実施団体が別途定めることがある  |                                |
|            | 実施方法   | 共通科目   | 養成講習会実施団体が実施する                 |
| 専門科目       |  | <ul style="list-style-type: none"> <li>■講習会<br/>集合講習は、専門科目4h+共通科目3.5h(合計7.5h)とし、都道府県卓球協会(連盟)が実施する。</li> <li>■検定試験<br/>指導技術および指導理論について、受講時間内に判定する。</li> <li>■審査<br/>各都道府県卓球協会(連盟)において審査する。</li> </ul> |                                |
| 登録に係る内容    | 登録料<br>(4年間)   | 基本登録料:10,000円  |                                |
|            |  | 資格別登録料:3,000円  |                                |
|            |  | 初期登録手数料(初回登録時のみ):3,300円  |                                |
| 更新登録要件     | (公財)日本卓球協会登録会員であり、資格有効期限の6か月前までに、最低1回は、日本卓球協会が定める研修又は日本スポーツ協会(都道府県スポーツ協会が実施する研修会を含む)が実施する(認める)研修を受けなければならない。 |  |                                |
| 特記事項       |  |  |                                |

# 公認卓球スタートコーチ カリキュラム

2024.04.01

## 1. 専門科目

| 区分     | カリキュラム内容 |          | 時間数    |        |        |
|--------|----------|----------|--------|--------|--------|
|        | No.      | 科目       | 集合     | その他    | 計      |
| ① 基礎理論 | ①        | 卓球の特性と歴史 | 0.50 h | 0.00 h | 0.50 h |
|        | ②        | 用具について   | 0.50 h | 0.00 h | 0.50 h |
|        | ③        | ゲームとルール  | 1.00 h | 0.00 h | 1.00 h |
|        | 小 計      |          | 2.00 h | 0.00 h | 2.00 h |
| ② 卓球技術 | ①        | 基本技術     | 2.00 h | 0.00 h | 2.00 h |
|        | 小 計      |          | 2.00 h | 0.00 h | 2.00 h |
|        |          |          | 4.00 h | 0.00 h | 4.00 h |

## 2. 共通科目 ※集合講習内容

| 区分     | カリキュラム内容 |                   | 時間数    |        |        |
|--------|----------|-------------------|--------|--------|--------|
|        | No.      | 科目                | 集合     | その他    | 計      |
| ① 基礎理論 | ①        | 指導者の責任と役割         | 1.50 h | 0.00 h | 1.50 h |
|        | ②        | 指導のプロセス           | 1.50 h | 0.00 h | 1.50 h |
|        | ③        | コーチ自身の成長計画を立ててみよう | 0.50 h | 0.00 h | 0.50 h |
|        | 小 計      |                   | 3.50 h | 0.00 h | 3.50 h |

## 専門科目教本のご案内

以下は、専門科目で使用する教本のご紹介です。受講申込用紙の教本購入希望欄〇印を付けて頂ければ、県卓球協会では一括購入して事前にお渡しします。また、この「卓球基礎コーチング教本(大修館書店)」は、「大修館書店」のホームページやAmazon等から注文することも可能です。以下は、参考のために準備したものですので、この用紙での注文は受けできません。

### 卓球基礎コーチング教本



|          |                                      |
|----------|--------------------------------------|
| 著者       | 公益財団法人日本卓球協会 編                       |
| ジャンル     | 書籍 > スポーツ技術・トレーニング・コーチング > 卓球        |
| 出版年月日    | 2017/03/01                           |
| ISBN     | 9784469268157                        |
| 判型・ページ数  | A5・146ページ                            |
| 定価       | 1,870円 (本体1,700円+税10%)               |
| 購入       | <a href="#">カートに入れる</a>              |
| ネット書店を選択 | <input type="text" value="選択して下さい"/> |

### 内容

#### 経験の浅い卓球指導者の悩みを解決

指導経験の浅い卓球指導者を主対象に、チーム運営や練習計画のつくり方、卓球用具や技術の基礎知識、初級者向けの練習方法など、指導者として絶対を知っておきたいことをやさしく解説する。初心者・初級者指導の参考にもなる内容である。

### 目次

#### 第1章 チームをつくろう！ ―卓球部の顧問になったら―

- Q1-1 卓球部顧問になって一番初めに行くことは？
- Q1-2 ミーティングはどのように行うの？
- Q1-3 練習場はどのように管理するの？ ―安全管理の方法①
- Q1-4 床や台の管理の仕方、正しい使用法は？ ―安全管理の方法②
- Q1-5 ケガを防止するために気をつけることは？ ―ウォームアップとクールダウン

#### 第2章 技術を知ろう！

» 全てを表示する